# 令和6年度提示平均価額(案)の概要く宅地>

### 1 提示平均価額(案)の特徴

- 〇 提示平均価額の県内平均は、1 m<sup>3</sup>当たり13,150円で、前年度評価実 績額に基づく県内平均(12,968円/m<sup>3</sup>)と比較して、1.014倍と上昇し ています。
- 〇 前年度比で平均価額が上昇した団体は、白馬村(1.340倍)、軽井沢町(1.185倍)、野沢温泉村(1.040倍)をはじめ15団体あり、これはいずれも近年の地価上昇分を評価替えによって価額に反映したことによるものです。
- 〇 前年度比で平均価額が下落した団体のうち、最も下落率が高いのは 北相木村の0.911倍で、次いで、南相木村の0.912倍、王滝村の0.940倍 となっています。
- 〇 提示平均価額が最も高いのは、松本市の1㎡当たり23,366円で、 次いで、長野市の22,632円、下諏訪町の21,556円となっています。

## 2 提示平均価額(案)の変動割合順

順位		町村名		区分	令和6年度 提示平均価額(案) C(円/㎡)	令和 5 年度 平均価額 F(円/㎡)	変動割合 C/F(倍)	
1	白	馬	j	村	7, 155	5, 338	1. 340	1
2	軽	井	沢	町	18, 479	15, 593	1. 185	1
3	野	沢温	泉	村	6, 326	6, 084	1. 040	1
7 5	王	滝	į	村	1, 995	2, 123	0. 940	$\downarrow$
7 6	南	相	木	村	2, 099	2, 300	0. 912	1
7 7	北	相	木	村	1, 906	2, 092	0. 911	↓

#### (主な理由)

【白馬村、軽井沢町、野沢温泉村】 評価替えにより地価上昇分を評価額に反映したことによる増

【王滝村、南相木村、北相木村】 据置年度の下落修正措置を実施しておらず、その地価下落分を反映したことに よる減

### 3 総評価見込額の変動割合順

順位			_	区分	令和6年度	令和5年度	変動割合
	市	町村名	<u>`</u>		A (千円)	D (千円)	A/D(倍)
1	白	Ę	馬	村	33, 125, 578	24, 629, 143	1. 345
2	軽	井	沢	町	448, 907, 670	378, 285, 220	1. 187
3	野	沢温	显 泉	村	4, 571, 596	4, 389, 628	1. 041
:							
7 5	王	Ä	竜	村	756, 227	804, 689	0. 940
7 6	南	相	木	村	564, 773	619, 034	0. 912
7 7	北	相	木	村	376, 429	414, 058	0. 909

(主な理由)

【白馬村、軽井沢町、野沢温泉村】 上記2のとおり

【王滝村、南相木村、北相木村】 上記2のとおり

## 4 総地積の変動割合順

順位			区分	令和6年度	令和5年度	変動割合	
	l	村名		B (m²)	E (m²)	B/E(倍)	
1	辰	野	町	4, 757, 748	4, 665, 132	1. 020	1
2	原		村	4, 046, 265	3, 999, 599	1. 012	1
3	立	科	町	1, 990, 574	1, 969, 034	1. 011	1
:							
7 5	北	相木	村	197, 467	197, 928	0. 998	1
7 6	大	鹿	村	492, 968	494, 320	0. 997	1
7 7	栄		村	555, 948	558, 116	0. 996	1

#### (主か押由

【辰野町、原村、立科町】現況調査に基づく地目変換による増

【北相木村、大鹿村】公衆用道路等への非課税地成りによる減 【栄村】現況調査に基づく地目変換による減